



一人一人の可能性を
引き出す自立支援教育

子ども

かがやきプラン

改訂版

地域で学び

地域で育ち

地域に貢献する



子どもかがやきプランが新しくなりました

- ◆ 『岐阜県長期構想』、『岐阜県教育ビジョン』が目指す方向性、子どもや保護者のニーズを踏まえ、「子どもかがやきプラン」の今後10年の方向性や取り組むべき課題を明らかにしました。
- ◆ 特に、平成21年度から概ね5年間を目途に実施する施策の具体的な計画をまとめました。

「子どもかがやきプラン」改訂の基本理念

地域で学び 地域で育ち 地域に貢献する

障がいの有無や状態にかかわらず、誰もが互いに尊重しあい、一人一人の能力を最大限に発揮することができる「共生社会」の実現を目指し、地域の人たちと適切な人間関係を構築し、地域で自立した生活をし、地域に貢献する力を育成するための教育環境整備を行います。

「子どもかがやきプラン」改訂のポイント

岐阜県教育委員会においては、平成18年3月に「子どもかがやきプラン」を策定し、各地域に特別支援教育の核となる特別支援学校を整備するとともに、特別支援教育を推進するための体制整備に取り組んできました。

「子どもかがやきプラン」の進捗状況を踏まえながら、今後の特別支援教育のより一層の充実を目指し、下記の3点について新たな計画を立てました。

- ① 特別支援学校未整備地域における特別支援学校整備候補地やスケジュール等の具体的計画を策定
- ② 就学前から高等学校卒業後までの一貫した特別支援教育体制の確立に向けた具体的計画を策定
- ③ 地域における就労支援システムの構築、職業教育の充実を図るとともに、職業教育に特化した高等特別支援学校(専門学科)の整備に向けた具体的計画を策定

「子どもかがやきプラン」改訂の施策体系

基本方針・基本施策

施策内容

基本方針 1

「地域で学ぶ」特別支援学校の整備

① 各地域の特別支援学校の整備

- ①-1 岐阜南部地域の特別支援学校の整備
- ①-2 飛騨南部地域の特別支援学校の整備
- ①-3 飛騨北部地域の特別支援学校の整備
- ①-4 岐阜中央地域の特別支援学校の整備
- ①-5 高等特別支援学校の整備
- ①-6 既存校の改修整備
- ①-7 スクールバスの整備

② 多様な障がいに対応する特別支援学校の総合化

- ②-1 地域の実情に応じた特別支援学校の総合化
- ②-2 校区の再編
- ②-3 各圏域における視覚・聴覚障がいへの対応

③ 一貫した教育を行うための小・中・高等部の設置

- ③-1 飛騨特別支援学校高山日赤分校高等部の設置
- ③-2 岐阜中央地域の特別支援学校高等部の設置

基本方針 2

「地域で育つ」支援体制の確立

④ 就学前から高等学校卒業後までの一貫した支援体制の確立

- ④-1 特別支援教育コーディネーターの専門性の向上
- ④-2 特別支援学校のセンター的機能の充実
- ④-3 個別の教育支援計画の作成・活用
- ④-4 教員の専門性の向上

⑤ 各ライフステージにおける自立支援の充実

- ⑤-1 就学前における自立支援
- ⑤-2 小・中学校における自立支援
- ⑤-3 高等学校における自立支援
- ⑤-4 特別支援学校における自立支援

⑥ 教育と医療・保健、福祉、労働等関係機関との連携

- ⑥-1 関係機関との地域支援ネットワークの確立
- ⑥-2 障がいの重度・重複化への対応
- ⑥-3 交流及び共同学習の推進

基本方針 3

「地域に貢献する」職業教育の充実

⑦ 社会的自立を目指した職業教育の充実

- ⑦-1 企業内作業学習の開発と導入
- ⑦-2 就労支援ネットワークの構築
- ⑦-3 就労支援に関するセンター的機能の充実
- ⑦-4 職業自立支援員の配置

⑧ 高等特別支援学校（専門学科）の整備

- ⑧-1 高等特別支援学校（専門学科）における教育環境の整備
- ⑧-2 自立に向けた生活支援の充実

基本施策① 各地域の特別支援学校の整備

平成20年4月の段階で、整備候補地やスケジュール等が決定されていない岐阜南部地域、飛騨南部地域、飛騨北部地域の特別支援学校や職業教育に特化した高等特別支援学校について、具体的な整備計画を策定します。また、既存校の教室不足解消に向けた対応策を具現化します。さらに、特別支援学校の整備スケジュールに合わせて、スクールバスの整備計画を見直します。

◆ 特別支援学校整備スケジュール(施策①-1~6)

○新設校の整備

地域・学校	事業内容	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
岐阜南部地域	新設 (羽島市内)	候補地決定	着手			着工		一部開校 (小・中学部)	全面開校 (高等部)		
飛騨南部地域	新設 (益田清風高校旧下呂校舎)	飛騨特別支援学校 下呂分校 (前倒し暫定開校)	小・中学部整備 を検討				H26年度以降の本格開校を検討				
飛騨北部地域	新設 (飛騨市内)	候補地選定		着手	着工	H25年度開校					
高等特別 支援学校	新設 (候補地を検討)	教育課程等の研究及び学校の あり方を検討				H30年度までに開校					

○既存校の整備

地域・学校	事業内容	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
岐阜中央地域	岐阜希望が丘 特別支援学校 の再編整備					鷺山地区(希望が丘学園)再編整備と連動し、 H30年度までに開校					

*以上の整備については、県民の意見を十分に把握し、児童生徒の推移、整備の進捗等、毎年見直ししながら進めます。
また、子どもかがやきプラン推進委員会において、専門家や保護者、地域の関係者等の意見を踏まえて検討します。

(プラン策定後、新設された学校または整備スケジュールが決定した学校)

地域・学校	事業内容	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
岐阜本巣 特別支援学校	新設 (本巣松陽高校旧岐阜校舎)	着手		完成・供用開始							
海津特別支援学校	新設 (海津明誠高校旧海津北校舎)	着手		完成・供用開始							
揖斐特別支援学校	新設 (谷汲小学校旧校舎)		着手		完成・供用開始						
恵那特別支援学校	小・中・高等部一括移転 (恵那南高校旧岩村校舎)			着手		完成・供用開始予定					
可茂地域	新設 (牧野ふれあい広場)		着手			完成・供用開始予定					

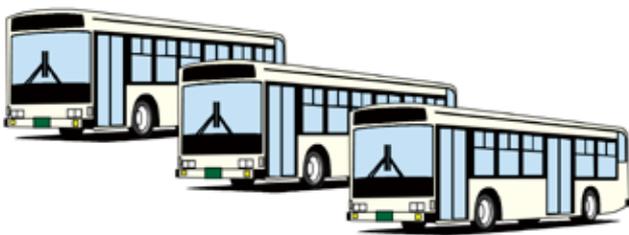
◆ スクールバスの整備(施策①-7)

特別支援学校の新設、児童生徒数の増加に伴うスクールバス利用者の増加に対応するため、スクールバスの整備計画を見直します。

平成21年4月 **31台** ➡ 平成30年度の整備目標台数 **45台**

スクールバス整備基本方針

- スクールバスの乗車を希望する児童生徒の推移に合わせて、希望者が乗車できるよう整備する。
- 全路線でバスの乗車時間を片道概ね60分以内にする。



学校・地域	H17	H21.4	~H30
大 垣	4	5	4
東 濃	4	7	4
関 ・ 中 濃	5	6	5
長 良	1	1	1
岐阜希望が丘	—	1	1
郡 上	2	3	3
飛騨・日赤分校	—	2	3
恵 那	—	1	4
岐 阜 本 巢	—	2	3
海 津	—	2	2
揖 斐	—	1	2
可 茂	—	—	5
岐 阜 南 部	—	—	3
飛 騨 北 部	—	—	2
飛 騨 南 部	—	—	3
合 計	16	31	45

基本施策② 多様な障がいに対応する特別支援学校の総合化

子どもかがやきプランに基づき、総合化された新設校の整備に合わせ、既存校の総合化に向けた方向性を検討します。併せて、就学区域の再編の方向性についても検討します。

- ◆ 既存の特別支援学校が知的障がい、肢体不自由、病弱などの障がいにも対応できるよう、それぞれの地域の実情を踏まえ、総合化に向けた方向性の明確化と段階的实施
- ◆ すべての地域に総合化された特別支援学校が整備されることを見通した、就学区域の望ましいあり方の検討と、それぞれの地域における段階的な再編の実施
- ◆ 視覚障がい、聴覚障がいのある幼児児童生徒が、各圏域の特別支援学校で支援を受けることができるような体制の整備

基本施策③ 一貫した教育を行うための小・中・高等部の設置

平成20年4月の段階で、高等部が設置されていない岐阜希望が丘特別支援学校と飛騨特別支援学校高山日赤分校の2校について、基本施策①又は②の計画と合わせ、高等部設置の計画を策定します。

- ◆ 飛騨南部地域及び飛騨北部地域の特別支援学校整備及び飛騨特別支援学校の総合化に合わせた高山日赤分校高等部の設置
- ◆ 岐阜中央地域の特別支援学校整備に合わせた高等部の設置

基本施策④ 就学前から高等学校卒業後までの一貫した支援体制の確立

地域の特別支援教育の核となる特別支援学校のセンター的機能のより一層の充実を図り、就学前から高等学校卒業後までの一貫した支援体制の確立を目指して、就学前における障がいの早期発見、早期支援を行うことによりスムーズな就学につなげる等、ライフステージ間の接続（移行支援）を充実し、障がいのある子どもが自立や社会参加するために必要な支援を行います。

- ◆ 特別支援教育を推進する役割を担う特別支援教育コーディネーターの専門性の向上
- ◆ 各特別支援学校のセンター的機能（相談機能、研修機能、交流教育機能、連携機能）の充実
- ◆ 幼稚園・保育所と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校等との学校間の接続強化
- ◆ 中学校区ごとに教育支援計画作成委員会を設置する等の早期支援システムの構築
- ◆ 総合教育センターにおける専門講座、研修等による教員の専門性の向上

基本施策⑤ 各ライフステージにおける自立支援の充実

各ライフステージで関わる教員の授業力を向上し、発達障がいを含め障がい特性に応じたきめ細かな教育の充実を目指して、障がいのある子どもの成長と共に生じるライフステージごとの重点課題を明確にし、高等学校卒業後までを見通した継続的な支援を行います。

- ◆ 就学前のできるだけ早期に障がいを発見するシステムの構築
- ◆ 個別の教育支援計画を作成・活用したスムーズな就学移行の促進
- ◆ 小・中学校における障がい特性や発達段階に応じたサポートシステムの構築
- ◆ 小・中学校の児童生徒や保護者への発達障がい等についての理解啓発
- ◆ 高等学校における発達障がい等の理解と支援の充実
- ◆ 高等学校における中学校との連携強化と就労移行支援の充実
- ◆ 特別支援学校における障がいの重度・重複化、多様化に対応した教材開発、授業改善

基本施策⑥ 教育と医療・保健、福祉、労働等関係機関との連携

教育と医療・保健、福祉、労働等の関係機関が一体となって支援する体制の充実を目指して、学校と関係機関、保護者が連携を密にして、障がいのある子どもたちが将来自立し社会参加していくために持てる力を最大限発揮するよう支援の充実を図ります。

- ◆ 県及び各地区特別支援教育連携協議会の実施による教育と医療・保健、福祉、労働等との連携強化
- ◆ 重度・重複化に対応する県立看護大学や医療機関等の専門機関との連携強化
- ◆ 共生社会の実現に向けた障がいのある子どもとない子どもとの交流及び共同学習等の充実

基本施策⑦ 社会的自立を目指した職業教育の充実

企業内作業学習の開発と導入、職場実習の充実に向けた就労支援ネットワークの構築、実習先・就業先の開拓、卒業後の継続支援等について研究を行い、生徒一人一人の社会的自立を目指した職業教育の充実を図ります。

- ◆ 地元経済界と連携した企業内で実施する作業学習の開発と導入についての実践研究
- ◆ 就労支援ネットワーク連携会議の設置による各地域の就労支援ネットワークの構築
- ◆ 地域の高等学校に在籍する発達障がい等の生徒に対する卒業後の就労に向けた支援の充実
- ◆ 職業自立支援員の配置による企業内作業学習や雇用直結型の職場実習における支援の充実
- ◆ 企業への通勤支援や就労後の継続支援のあり方の検討

基本施策⑧ 高等特別支援学校(専門学科)の整備

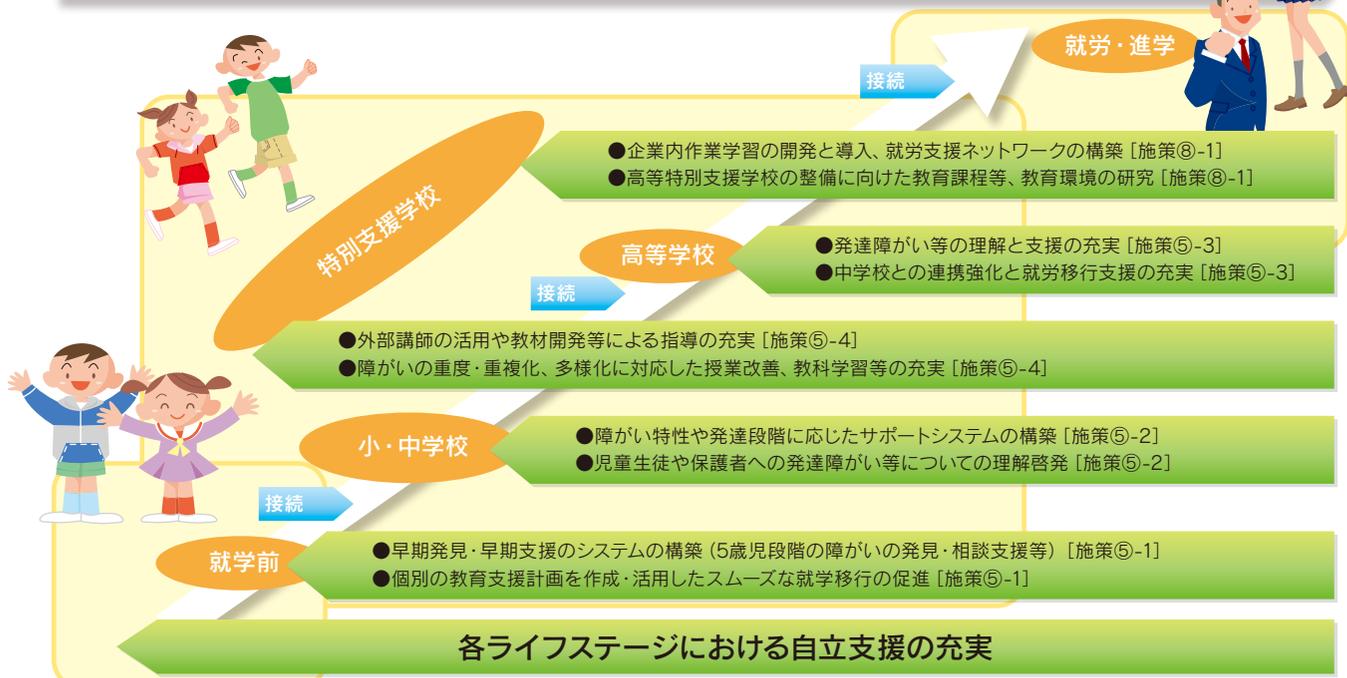
各地域で急増傾向を示す軽度知的障がいのある生徒に対して、企業内作業学習の開発・導入や職業教育に特化した教育課程の編成等、社会的自立に向けた支援を行うための教育環境について研究を行い、就職率100%を目指す高等特別支援学校(専門学科)の整備に向けた準備を進めます。

- ◆ キャリアアップ推進協議会の設置による県レベルの就労支援ネットワークの構築
- ◆ 高等特別支援学校(専門学科)の整備に向けた教育課程等、教育環境に関する研究

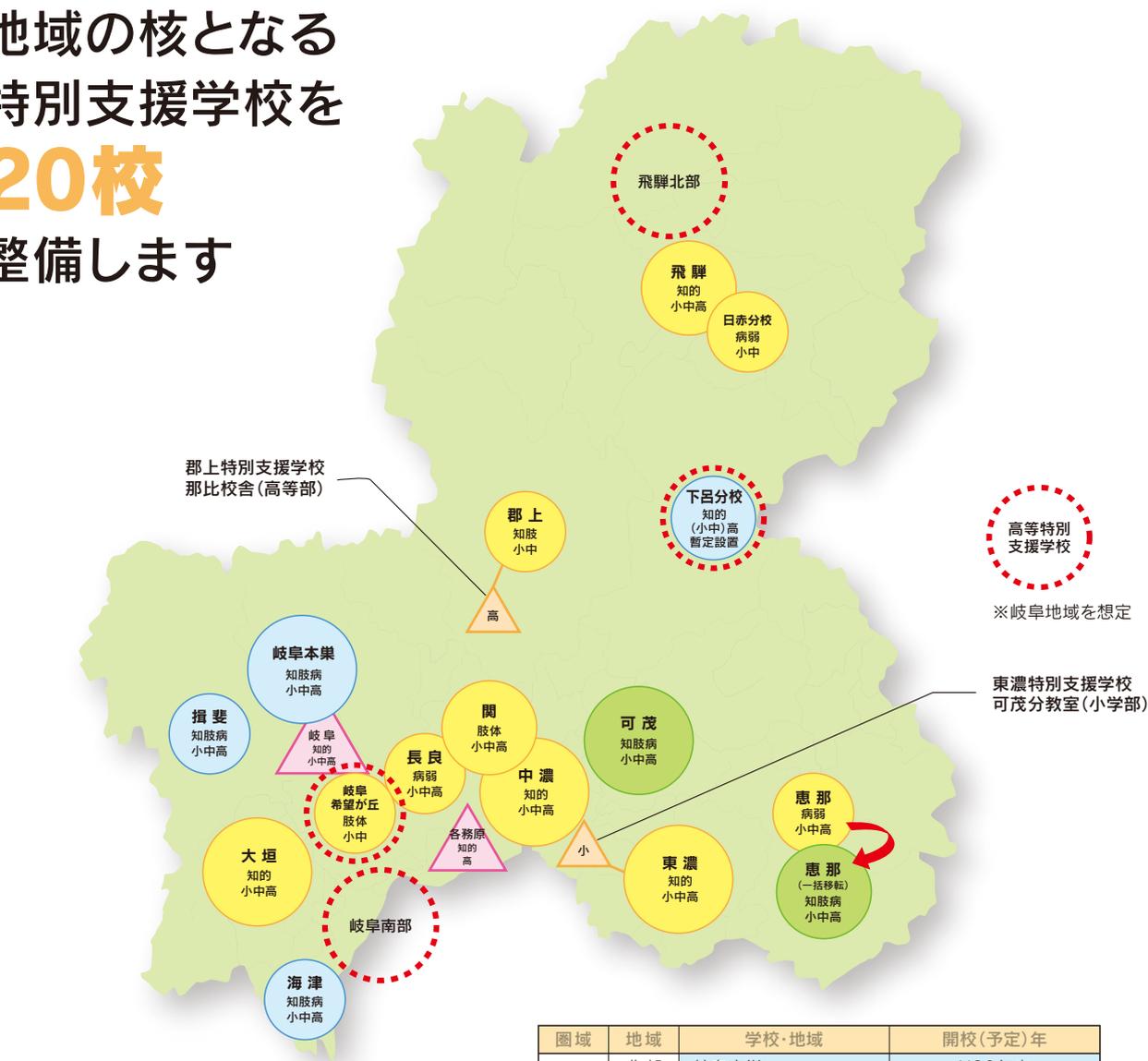
一人一人の自立に向けた支援を充実します!

就学前から高等学校卒業後までの一貫した支援の充実

- コーディネーターの専門性の向上 [施策④-1]
- 特別支援学校のセンター的機能の充実 [施策④-2]
- 個別の教育支援計画の作成・活用 [施策④-3]
- 教員の専門性の向上 [施策④-4]
- 医療・保健、福祉、労働等関係機関との連携強化 [施策⑥-1]



地域の核となる 特別支援学校を 20校 整備します



- 県立特別支援学校(既存校) 10校
- 県立特別支援学校(新設校) 4校
- ▲ 市立特別支援学校(既存校) 2校
- 県立特別支援学校(新設決定校) 1校
(一括移転 1校)
- 県立特別支援学校(新設予定校) 3校
(改築、改修 2校)

※平成21年4月現在の状況

圏域	地域	学校・地域	開校(予定)年
岐阜	北部	岐阜本巣	H20年度
		市立岐阜	—
		市立各務原	—
	岐阜	長良	—
		岐阜希望が丘	—
		→岐阜中央地域	整備スケジュール参照
		高等特別支援	整備スケジュール参照
南部	岐阜南部地域	整備スケジュール参照	
西濃	北部	揖斐	H21年度
	大垣	大垣	—
	南部	海津	H20年度
中濃	郡上	郡上	—
	中濃	中濃	—
	関	—	
東濃	可茂	可茂地域	H23年度
	西部	東濃	—
	東部	恵那	—
飛騨	北部	→一括移転	H22年度
		飛騨北部地域	整備スケジュール参照
	高山	飛騨	—
	南部	高山日赤分校	—
飛騨	下呂分校	H21年度	
	→飛騨南部地域	整備スケジュール参照	

問い合わせ先／岐阜県教育委員会特別支援教育課 電話058-272-1111(代)

※「子どもかがやきプラン 改訂版」は、特別支援教育課のホームページ「岐阜県特別支援教育NET」に掲載されています。

こちらをご覧ください ⇒ <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s17783/tokubetusien/plan/kaitei.html>